

みんなの全断連短信(第154号)

平成23年4月1日創刊
令和6年1月1日発行

(発行責任者) 伊藤 聡 (発行者) 公益社団法人全日本断酒連盟 事務局
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 3-2-2 ☎03-3863-1600



謹賀新年 本年も宜しくお願い申し上げます



断酒宣言の日全国一斉啓発活動報告

1. アルコール関連問題啓発全国一斉街頭キャンペーン

11月10日～16日の啓発週間を中心に、全国41都道府県で、全断連主催、厚労省、警察庁他後援により実施。

昨年に引き続き「アルコール依存症の回復を目指して」と「飲酒運転根絶」をテーマに、各地域で、道府県警、警察署、交通安全協会等の参加協力を得て、170,000枚のチラシとティッシュを配布した。

2. アルコール関連問題啓発フォーラム(セミナー)

11月1日～11月30日の期間中に以下の9地域で、全断連及び当該地域断酒会主催、地域自治体等共催、厚労省、地域自治体、報道各社等後援により啓発フォーラム(セミナー)を実施した。合計参加者約915名。

開催地域：宇都宮市、伊奈町(埼玉)、蕨市(埼玉)、川口市、名古屋市、瑞浪市(岐阜)、橿原市(奈良)、神戸市、宮崎市 (詳細は「かがり火」3月号に掲載)

「躍進する全断連2024」配布

1月中旬に県連事務局宛て発送します(配布部数：各都道府県連所属会員数×130%)。

B5版 本文48ページ。全国断酒会名簿最新版付
全断連の経費削減対策の一環として2024年版より、
カラーページ削減による本文48ページ構成と致します。

全断連主催行事報告

① 第51回北海道ブロック(旭川)大会

11月12日、旭川市民文化会館にて、北海道断酒連合会(旭川連合断酒会)主管、厚生労働省、旭川市、北海道上川保健所、旭川市保健所、旭川精神衛生協会後援により開催。久しぶりの再会に断酒の喜びを分かち合い、講演などで学び、参加者一同笑顔での散会となった。

- ・講演：中條 拓氏(相川記念病院 理事長)
「断酒会と人への支援のあり方について」
- ・参加者：行政10、医療14、一般14、断酒会92
総計130名

② 第25回近畿ブロック断酒学校(大阪)

11月18、19日、大阪府立少年自然の家にて、(一社)大阪府断酒会主管により開催。

一泊二日ではあるが、久しぶりに対面開催できた断酒学校だった。まだ、例年通りの参加者数とはいかないまでも、活気のある断酒学校になったと思う。もう少しで断酒会の日常が帰って来るような気がした2日間だった。

- ・参加者：医療9、作業所1、一般3、療養中8
断酒会152 総計173名

③ 第31回中国ブロック断酒セミナー(山口)

11月26日、宇部市総合福祉会館にて、(特非)山口県断酒会主管により開催。

テーマを“読み直そう！断酒会の教科書「指針と規範」「家族のための回復への指針」としたが、一日での討議では意見が出尽くすところまではいかなかった。1泊2日での開催が望まれる。

- ・参加者 会員95名、家族31名、合計126名

全断連助成金申請状況

○ 一泊・一日研修会家族参加補助金

- ・兵庫県断酒会しあわせの村一泊研修会 102,000円
- ・寝屋川市断酒会一日研修会 24,000円

都道府県連主催行事報告

① 第7回四国ブロックアメリスト一日研修会

11月23日、三木町文化交流プラザにて開催。

4年ぶりの一日研修会に、冒頭三光病院市川正浩名誉院長から激励のお言葉を頂いた。また、三木町職員4名、香川県職員3名の参加があった。

参加者 医療・行政22、一般9、断酒会3 総計61名

② 尾張ブロック断酒協議会一日体験談の集い

11月19日、春日井市グリーンパレス春日井にて開催。天候に恵まれ、初めての会場にも関わらず、和気あいあいとした雰囲気の中で体験談を語りあった。参加者は、発表者の体験談に聞き入り、自身の酒歴と重ね合わせ感じ入った様子だった。

参加者 医療5、断酒会50 総計55名

市民公開セミナー開催状況(続く)

○ 埼玉県断酒新生会第21回市民公開セミナー

10月29日 鴻巣市文化センタークレアこうのすにて(公社)埼玉県断酒新生会主催、埼玉県精神保健福祉協会、鴻巣保健所後援により開催。

講演：倉持穰氏(さくらの木クリニック秋葉原 院長)
「飲酒が蝕む(むしばむ)本人と家族」

飲酒によって蝕まれていく本人や家族(妻、子供)の状態を分かり易く、丁寧かつユーモラスに説明。

参加者 医療・行政5、一般5、断酒会73 総計83名

☆本年度も厚生労働省の後援を得て、アルコール関連問題啓発週間に以下の通り啓発セミナーを開催した。

① 宮崎県断酒友の会アルコール健康障害対策公開セミナー

11月3日、宮崎県総合保健センターで、全断連主催、宮崎県断酒友の会主管、宮崎県精神保健福祉センター共催、厚生労働省、宮崎県、宮崎県精神保健福祉連絡協議会、宮崎県医師会後援により開催。

- ・基調講演：西田美香氏（九州保健福祉大学 准教授）
「アルコール依存症から学ぶこと」

・問題を宝に変える自助グループ」

参加者：行政・医療10、一般8、断酒会28 総計46名

② 愛知県断酒連合会アルコール関連問題啓発県民公開セミナー

11月5日 名古屋市中電ホールで、愛知県委託・アルコール健康障害対策関連事業として、全断連主催、愛知県断酒連合会主管、愛知アルコール連携医療研究会共催、厚生労働省後援により開催。

- ・基調講演：三和啓二氏（公認心理師・臨床心理士）
「もし、アルコール依存症かも？と思ったら」

- ・講演：チャンス大城氏（吉本興業 芸人）
「断酒からの“チャンス”」

・参加者：行政・医療27、一般31、断酒会163
総計221名

③ 奈良県断酒連合会アルコール関連問題啓発県民セミナー

11月5日 橿原市イオンモール橿原店で、全断連主催、奈良県断酒連合会主管、奈良県共催、厚生労働省、橿原市、橿原商工会議所後援により開催。

- ・基調講演：小川潤一郎氏（吉田病院 精神科医師）
「あなたのアルコールの飲み方は大丈夫ですか？」

- ・講義：北川晶子氏（吉田病院 臨床心理士）
「家族はどうすればいいの？」

・参加者：行政21、医療5、一般15、学生17、
断酒会30 総計88名

④ 栃木県断酒トギス会第12回市民公開セミナー

11月12日 栃木県精神保健福祉センターで、全断連主催、栃木県断酒ホトトギス会主管、栃木県、栃木県依存症関連機関連携会議共催、厚生労働省、宇都宮市、下野新聞社後援により開催。

- ・テーマ：依存症をのり越えよう！

- ・講演：島田達洋氏（栃木県精神保健福祉センター 所長）
「依存症専門相談および回復支援について」

- ・講話：手塚美和氏（宇都宮市保健福祉部予防課 係長）
「宇都宮市における依存症対策について」

・参加者：行政・医療14、一般12、断酒会57、総計83名

⑤ 第32回神戸市民酒害セミナー

11月12日 神戸市新長田ビルホールで、神戸市、神戸市断酒協議会主催、全断連、兵庫県断酒会後援により開催。

- ・基調講演：上田知香氏（復光会垂水病院 非常勤職員）
「依存症から自分や家族を守るためにできること」

～依存症との向き合い方、
自助グループとの付き合い方～

・参加者：行政7、医療4、施設2、一般45、断酒会100
オンライン参加40 総計198名

ブロック協議会報告

○ 近畿ブロック協議会代表者会議

10月8日、ひとまち交流館京都にて、京都府断酒連合会の担当により開催。27名参加（三重3、滋賀4、京都7、奈良2、和歌山3、大阪6、兵庫2）

1. 各会近況報告・予定

- ・三重：令和5年アルコールフォーラム 12/10
- ・滋賀：滋賀県断酒同友会県民セミナー R6.2/11

- ・京都：京都府断酒連合会一泊研修会 12/9,10
- ・奈良：奈良若草断酒会一日研修会 12/3
- ・和歌山：県断酒連合会56周年記念例会予定
- ・大阪：北河内断酒連合会一日研修会 R6.1/28
- ・兵庫：西宮断酒友の会体験談を語る集い 11/3

2. 全断連報告

- ・全国（東京）大会、近畿ブロック断酒学校、全断連セミナー

3. 近畿ブロック行事関連報告

- ・第50回近畿ブロック（奈良）大会 8/6
- ・第25回近畿ブロック断酒学校 11/18、19

SBIRTS 普及促進セミナーin山梨

11月12日 山梨県医師会館で、オンライン併用によるハイブリッド方式で開催。山梨県での開催は3回目。

日本医師会認定産業医生涯専門単位取得（会場参加）及び、生涯教育単位取得（リモート参加可）対象講座として開催。

【主催】（公社）全日本断酒連盟

【共催】山梨産業保健総合支援センター
山梨県精神保健福祉センター
山梨県精神保健協会

【主管】（特非）山梨県断酒会

【基調講演】和気浩三氏

（医療法人和気会 新生会病院 院長・理事長）

「SBIRTS の活用と普及促進について」

【次第】

1. 開会挨拶：志田博和氏
（山梨県立精神保健福祉センター所長）
2. 基調講演：和気先生
3. ワーク・ショップ：（医師）和気先生
（患者）木下茂夫（家族）木下君江氏
（断酒会員）中込雅也（ナレーター）今村典子
4. 体験談：木下茂夫、木下君江氏
5. 山梨県の依存症対策について 早川弘晃氏
（山梨県福祉保健部健康増進課心の健康担当）
6. シンポジウム「アルコール依存症の早期発見・早期治療、
継続支援モデル事業と SBIRTS の展開」
・和気浩三氏 コーディネーター）
・石川和紀氏（甲斐市福祉部 障がい者支援課 自立支援係）
・宮田量治氏（山梨県立病院機構 山梨県立北病院院長）
・加藤昌子氏（山梨勤労者医療協会 甲府共立病院
消化器グループ長・内科副課長）
・柏木定男（山梨県断酒会理事長）
7. 閉会の挨拶：中込浩（山梨県断酒会副理事長）
8. 総合司会：小林浩氏
（山梨産業保健総合支援センター副所長）
9. 会場参加者：行政14、医療7、その他2、断酒会8、
総計31名

Web参加者：行政1、医療7 総計8名

全断連主催行事予定 - 3月まで

- 1/27、28 全断連東京セミナー
- 3/2、3 中部ブロック春季研修会（愛知）
- 3/23 全断連定例理事会